

復活祭礼拝

4月20日(日)10時半

- 前奏 「キリストは死の縄目につき」
- 招詞 ルカによる福音書24:46~47
- 頌栄 21-24
- 交読詩編 139:1~12(163頁)
- 主の祈り (交読詩編に添付) [1-564]
- 讃美歌 21-351
- 日本基督教団信仰告白(交読詩編に添付)
- 聖書 ヨハネによる福音書20:19~23
(新約聖書205頁)
- 祈 禱
- 転会式
- 洗礼式
- 讃美歌 21-67
- 説教 「死の壁を打ち破る復活の主」
牧師 古屋治雄
- 祈 禱
- 讃美歌 21-333
- 聖餐式
- 讃美歌 21-79
- 献金 聖歌隊奉唱
「君もそこにいたのか」
- 報 告
- 頌栄 21-27
- 祝 禱
- 後 奏

ご無理のない方は○印でお立ちください。

祈禱課題「第4主日の集いを覚えて」

3月16日の定期教会総会で、今後の部会活動に関する確認が賛成多数で承認されました。「第4主日の集い」(仮称)については、このように書かれています。「部会を越えて活動、運営がなされることを目指し、当面は教職がセットアップして活動を開始する。これにより新たに世代別、男女別を越えて新しい活動となることを期待する。」しばらくは教職がテーマを立て、語っていただく方を願っている、という形になりますが、徐々にこの会を担ってくださる方が出てくることを願っています。また、「こんな話が聴きたい」という意見がありましたら、教職までお寄せください。

☆西東京教区を覚えて—今週は八王子栄光教会本多峰子牧師のために祈りましょう。

◇ 本日の集会 ◇

- CS 復活祭早天礼拝 7時半 於 東京女子大・日曜求道者会はお休みです。
- 聖歌隊練習 9時半 ろば
- イースター祝会 礼拝後 礼拝堂
- CS 教師会 祝会后 ホール

◇ 今週の集会 ◇

火曜礼拝 22日(火) 15時 祈禱室
説教 「憐れみ深い人々は、幸いである」
牧師 古屋治雄
聖書 マタイによる福音書5:1~12
交読詩編 86
讃美歌 21-326、21-516

祈禱会 23日(水) 19時半
祈禱室・オンライン
「第4主日の集いを覚えて」
ヨブ記29章
播磨新宮教会(兵庫県たつの市)
田中寿明牧師を覚えて

- 子育て広場“つぼみ”24日(木) 9時半 ホール
- 聖書に親しむ会24日(木) 19時半
祈禱室・オンライン
マタイによる福音書26:1~13
「香油のできごと」

二〇二五年度 教会標語 「今こそ、あなたがたは主を畏れ、真心と真実をもって主に仕えなさい。」ヨシヤ記二四章一四節

次週礼拝 4月27日(日)10時半

復活節第2主日礼拝

- 説教 「仕え合う群れとなる」
牧師 古屋治雄
- 聖書 ヨハネによる福音書
13:12~20
- 交読詩編 34
- 讃美歌 21-16、21-326、21-543
司式 太田好則

◇ 次週主日の集会 ◇

- CS 教師祈禱会 8時45分 祈禱室
- 教会学校礼拝 9時 ホール・祈禱室
- 日曜求道者会 9時10分 オリーブ
- 聖歌隊練習 9時半 ろば
- コーヒータイム 礼拝後 玄關ロビー
- 地の塩会の集まり コーヒータイム後 ホール
- 第4主日の集い 13時 礼拝堂

先週講壇

「ダビデの子にホサナ」
マタイによる福音書21:1~17
伝道師 太田好則

◇ 国中のあらゆる地域から多くの人々がエルサレムを目指して、行進して来ている。この人々の思いはどうだっただろうか。この方こそ、自分たちの国を再興してください、新しい王かもしれない、そういう期待を抱いて多くの人がイエス様について来た。都エルサレムは熱狂に包まれていた。しかし熱狂はすぐに冷めてしまう。

◇ 受難週に私たちに投げかけられる、もう一つの問いがある。あなたにとって、イエス様の十字架は何だったのか、という問である。人間はそのままで神様に顔向けできない。神様を愛することも、他者を愛することもできない。あなたの持ち物は、たとえ歯ブラシ1本でもあなたが造ったわけではない。神様が造られたものである。神様が、借りている物をすぐに返しなさい、と言われたら、誰も返すことができない。恵みを忘れて生きているのが私たちである。

◇ イスラエルの人々は、神殿で動物犠牲を捧げることで、自分たちの罪を清めようとした。しかしこれは、繰り返し捧げなければならないし、罪を消す力のない祭儀である。消えない罪を、イエス様は祭司としてご自身を捧げることで解消してくださった。この尊い犠牲によって、私たちは罪ある者でありながら、神様に、あなたの罪はもはや追求しないことにする、と言っていただけなのである。

◇ 人間は皆、死ぬ存在である。死にとらわれている私たちを、イエス様は、自ら死の懷に飛び込むことで、死を打ち破ってくださった。私たちを死から解放してくださるといふ、イエス様以外の誰にもできないことを成し遂げてくださったのである。

◇ 人間は皆、そのままでは正しくあることができない。私たちの社会も、ゆがんでいて、どうしようもない。そこで創造主なる神様は、御子をこの地上にお遣わしになった。イエス様はご自身の使命に忠実だったため、自ら十字架へと歩まれる。人間は皆、救われなければならない。皆、こぞって「救ってください。(ホサナの原義)」と叫ぶべき時である。愛に満ち満ちた神様が救ってくださらないはずがない。

◇ 報 告 ◇

○13日、ユースランチ会の第1回目が行われ、6名の参加がありました。久しぶりに教会に来てくださった方もいて良い交わりの時となりました。今後、毎月第2主日の開催となります。

○先週、棕櫚の主日から、聖歌隊は特別な機会にはガウンの上に襟を着用しています。100周年記念事業の一環として、製作をお願いし、完成しました。緑とエンジのリバーシブルになっています。

○ミャンマーで発生した大地震について、日本基督教団社会委員会では、アトウトウミャンマー（ミャンマーのキリスト教生活支援団体）の呼びかけに応じて募金を始めました。阿佐ヶ谷教会社会委員会でも募金活動を開始します。

◇ 予 告 ◇

○「第四主日の集い」が次週27日(日)13時から始まります。当面<阿佐ヶ谷教会に流れ込んでいる信仰の遺産>をテーマにシリーズとして展開し、第1回目は「早川かいの信仰と歩み」という表題でお話しいただきます。

*受難週克己・イースター献金
主の十字架の苦しみと復活を覚え、与えられた恵みに感謝し、お献げしましょう。
期間:本日まで

<献金等振込先>
・郵便振替 00110-8-196270
・三菱UFJ銀行阿佐ヶ谷駅前支店普通 1011835

定期集会案内

- 主日礼拝 毎週日曜日 10時半
- 火曜礼拝 毎月第2・4火曜日 15時
- 教会学校 毎週日曜日 9時
- 祈祷会 毎週水曜日 19時半
- 日曜求道者会 毎週日曜日 9時10分
- 聖書に親しむ会(木曜求道者会) 毎週木曜日 19時半

聖書日課

- 21日(月) エフェ 1:1-14 出 15:1-11
- 22日(火) 1:15-23 15:12-21
- 23日(水) 2:1-10 イザヤ 25:1-10a
- 24日(木) 2:11-22 エレ 31:1-14
- 25日(金) 3:1-13 ヨブ 14:1-14
- 26日(土) 3:14-21 ミカ 7:8-20
- 27日(日) イザヤ 65:17-25 使 13:26-31
マタイ 28:11-15 詩編 16:5-11

○主任牧師 古屋 治雄 furuya@asagaya-church.com
○伝道師 太田 好則 ota@asagaya-church.com

教職との面会をご希望の方は電話またはメールで予約の上、お越しください。

2025年4月20日(日)

(No. 3)

「メシアは苦しみを受け、三日目に死者の中から復活する。また、その名によって罪の赦しを得させる悔い改めが、エルサレムから始まって、すべての民族に宣べ伝えられる。」

ルカによる福音書24章 46~47節

日本基督教団
阿佐ヶ谷教会
週報

〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北 5-18-10
Tel.03(3337)5879 振替 00110-8-196270
ホームページ <https://www.asagaya-church.com>
教職メール staff@asagaya-church.com
事務室メール office@asagaya-church.com